



Press Release

<報道関係各位>

2008年6月6日

NNFA-Japan=National Nutritional Foods Association Japan(日本栄養・食品協会)

CRN=Council for Responsible Nutrition(米国栄養評議会)

NPA=Natural Products Association(米国自然製品協会)

健康補助食品の日米の業界団体が協働提携を発表

団塊世代やベビーブーマーたちが切実な健康問題に直面する年齢に達した今、多くの国民の健康維持と将来的な医療費の増大が懸念されています。こうした背景の中で、健康補助食品(サプリメント)の業界団体である NNFA-Japan(日本栄養・食品協会、理事長:ウィリアム・ラーン、東京都新宿区)は、米国の有力な業界団体である、CRN=Council for Responsible Nutrition(米国栄養評議会、ワシントン DC) および NPA=Natural Products Association(米国自然製品協会、ワシントン DC)との協働提携を発表。今後、健康補助食品を取り巻く規制や関連法などに関して積極的に情報交換や意見交換をおこない、日本の消費者により分かりやすくより安全に利用できる健康補助食品を提供することで医療費削減に貢献するとともに、消費者のニーズを背景に日米相互の貿易拡大を促進するべく、健康補助食品に関する規制緩和や法整備の実現などを促進するさまざまな協働活動をおこなう予定です。

3者による協働関係の構築にあたり、ウィリアム・ラーン NNFA-Japan 理事長、スティーブ・マイスター米 CRN 会長兼 CEO およびデビッド・セックマン米 NPA 事務局長兼 CEO はもっとも大きな目的の一つとして、健康補助食品の機能表示や食品安全性、製品の原材料や健康補助食品に懸る法規制および科学等に関する情報交換をあげています。

「2008年の夏には、米 CRN および NPA の科学者や会員企業のエグゼクティブらで構成する派遣団と NNFA-Japan の代表との会合が東京で予定されている」とラーン NNFA-Japan 理事長はコメント。3者の代表メンバーらによるワーキンググループ(作業部会)を発足させ、効果的で実行力のある提携を実現するための具体的な方策について討議が重ねられる予定です。

マイスター米 CRN 会長は、「科学者による研究が、健康補助食品の安全性とさらには健康維持や慢性疾患(生活習慣病)の発症リスク低減などの有効性を次々と立証しているなか、日米の規制ももっと科学的なアプローチをおこない、消費者が正確な関連情報を得る機会を増やして、より適切な判断をすることができるよう改善されるべき」とコメントしています。一方、セックマン米 NPA 事務局長は、「提携を機に関係機関の担当官との面談をおこない、これまで訴えてきた健康補助食品の機能表示の許可を再度訴えたい」と話し、そこでは米国食品医薬品局(米 FDA=Food and Drug Administration)による最近の食品安全性確保と消費者保護を目的とした規制改正の動きを強調します。

ラーン NNFA-Japan 理事長は、「昨年発足した超党派の議員連盟や関係機関は、消費者の健康維持や食品安全などの課題に対する米国の取り組みに大きな関心を寄せていると思う。米 CRN および米 NPA との積極的な情報交換により、日本の健康補助食品市場を取り巻く課題の解決に大きく貢献する今回の協働関係構築を歓迎したい。今年中には、日本からも派遣団をワシントンに送る予定」とコメントしています。

※本文中の「健康補助食品」は、現在使用されている「健康補助食品」とは無関係です。

■ NNFA-Japan (日本栄養・食品協会) について

- ・ 設 立：1999年2月
- ・ 所 在 地：〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-29-20 MATSUDA BLD 5F
- ・ 英 文 表 記：National Nutritional Foods Association of Japan
- ・ 理 事 長：ウィリアム・ラーン
- ・ 会 員 企 業 数：88社 (2008年3月末現在)
- ・ 加 盟 団 体：IADSA (国際栄養補助食品協会団体連合会、本部：ブリュッセル)
- ・ 概 要：日本の消費者に健康補助食品を供給する88事業者の団体。メンバーとして、日米およびその他の国々の大企業から小企業までが参加。使命、消費者の満足と安心を念頭に、日本における健康補助食品市場の健全な発展に取り組み 日本 の消費者なら誰でも健康増進に役立つ健康補助食品を確実に入手できる 環境を作ること。

■ 米国 CRN (Council for Responsible Nutrition) について

- ・ 設 立：1973年
- ・ 所 在 地：1828 L Street, NW, Suite 510, Washington, DC 20036-5114 USA
- ・ 会 長 兼 CEO：Steve Mister
- ・ 会 員 企 業 数：79社
- ・ 概 要：ダイエタリー・サプリメントの原材料および製品の製造業者を代表する協会。ハイレベルな科学的根拠を基盤に事業を進める協会として知られており、FDAなど米国の関係行政機関からの信頼性も高く、また世界的にも有名な業界団体の一つである。サプリメントの有用性、安全性、および品質に関して、消費者の利益を守ることを主眼に、原材料メーカー、人気ナショナルブランドや自社ブランドの最終製品製造業、関連製品メーカー、分析や消費者サービス業までの領域を扱うことを企業が加盟している。その多岐にわたる製品を主力スーパーやドラッグストア、ディスカウントチェーン店、ナチュラルフードストアおよびダイレクトセリングによって米国内や世界市場で広く販売されている。

■ 米国 NPA (Natural Products Association) について

- ・ 設 立：1936年
- ・ 所 在 地：1773 T Street, NW, Washington, DC 20009 USA
- ・ 事 務 局 長 兼 CEO：David Seckman
- ・ 会 員 企 業 数：10,000社以上
- ・ 概 要：米国内最大の規模と最古の歴史を誇る業界団体。会員企業は、食品やサプリメント、美容製品等を含むナチュラル製品の小売業者、製造業者、卸売業者、販売業者等を網羅し、その総数は10,000社を超える。ナチュラルプロダクト業界の指導的発言者としての立場から、消費者が健康の維持や増進をサポートする製品を入手する権利および企業がそうした製品を提供する権利の双方を擁護することを使命とする。

—— 本件に関するお問い合わせ先 ——

NNFA-Japan (日本栄養・食品協会) 事務局：専務理事 末木 一夫

〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-29-20 MATSUDA BLD 5F

Tel: 03-5287-3466 Fax: 03-5287-3468

E-mail: news@nnfajapan.com 公式 Web Site: <http://www.nnfajapan.com>